

株式会社トータルオフィスプロセッサー

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>株式会社トータルオフィスプロセッサーでは、コンピュータを通じ社会貢献をするため、新しい時代を切り開き、時代の変化に挑戦を日々取り組んでおります。特に重点的な取り組みとして、雇用機会の間口を広げるための一つとしてインターンシップ制度を導入し、性別・国籍等の制限を無くし、相互が平等な関係を築きます。</p> <p>また、得意先へのアフターフォローをテレビ電話等の非接触型にし、よりスピーディーな対応を可能にしていきます。</p> <p>最後に、新規の営業や実際目で現場の確認が必要な場合使用する営業車は、次世代自動車を導入を進め、環境にやさしい会社を目指します。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 4、5、10	インターンシップ制度の導入 女性、国内外を問わない雇用推進	全従業員のうち、 女性従業員の割合15%(2021年) →30%(2025年) 外国人従業員の割合0%(2021年) →10%(2025年)
	社会 8	テレワークの導入 取引先へ非接触型の、 アフターサービスを提案	全得意先のうち、 IT環境の整備割合90%(2021年) →100%(2025年)
環境 13	次世代自動車の導入	営業車のうち、 次世代自動車の割合 65%(2021年)→100%(2025年)	